

日本放送協会 制定  
郵政省管轄放送局

### ラジオ体操の歌

一、新しい朝が来た  
希望の朝だ  
喜びに胸を開け  
大空 仰げ  
ラジオの声に  
すこやかな胸を  
この薫る風に開けよ  
ソレ一、二、三

二、新しい空のもと  
輝くみどり  
さわやかに手足のばせ  
つち ふみしめよ  
ラジオと共に  
健かな手足  
この広いつちに伸ばせよ  
ソレ一、二、三

藤浦 流 作詞 藤山一郎 作曲



## 特集 健康で明るい夏を

今年はずいといわれた梅雨もようやく明け、本格的な夏を迎えた。夏休みは、もうすぐ。キャンプや水泳の楽しい季節を迎える。

今年の夏こそ、市民がぞつぞつと健康で、明るい夏を送りたい。そんな願いをこめて、御注意やら、呼びかけを……

## 伝染病を防ごう

キャンプも山も海も、何をするにもまず健康でなければならぬが、七、八、九月は最も暑い時期で、胃腸が弱り、抵抗力が少なく、最も病気になるやすい季節ともいえる。それに加え、病源となる細菌の繁殖、発育には好適な温度となるので、まず伝染病に最も注意を払わなければならない時期といえる。

それらの伝染病の中で、特に多く発生するのが、経口伝染病といわれる、赤痢、疫痢、腸チフス、パラチフスなど。最近の公衆衛生の進歩とともに、その発生率ははるかに低下しつつあるけれども、なお赤痢などは、いつたん発生すると、またたく間に広がり、法定伝染病患者数の約八十%も占めているのが現状のようだ。特に年間五十万人をこえる観光客を迎える日光では、これらの伝染病が、まん延するようになると、その家庭はもちろんで、観光都市としての信用にもかかわることになる。

それではいついどいつら伝染病は防げるか？ どの様な注意が必要か？ 市の保健衛生課に聞いてみたところ、次の呼びかけをしたところであった。

## レクリエーションの施設を活用しよう

今年七月一日から、市費の別荘地キャンプ場が開設になった。昨年までは、このキャンプ場はロッジ、天幕などすべて無料だったが、今年からは市の条例に基づいて使用料を徴収することになった。これは施設の維持管理を今後充実させるための費用にあてられる。

◎ロッジ(簡易宿舎) 使用料  
日光市在住のもの一人一日につき二十円、日光市以外に居住のもの一人一日につき三十円

◎天幕(六人用) 貸与料  
日光市在住のもの一人一日につき二百円、日光市以外に居住のもの一人一日につき三百円

◎天幕貸受の場合、日光市居住以外の一人から一人につき十円。

(なお今年度は、風雨によりロッジがこわれていたため、ロッジの使用は出来ず天幕のみ) 申込その他手続、問合せは市役所観光課へ。

市営キャンプ場以外の市内のキャンプ場は

★湯元キャンプ場(七月十日、八月二十五日) 連絡先、日光市四軒町 日光国立公園観光KK(電話日光一六四・二九〇)

★光徳キャンプ場(開所期間、おおよそ連絡先は湯元に同じ)

★千手ヶ尾キャンプ場(開所期間、連絡先は湯元に同じ)

★高崎ヶ尾キャンプ場(七月十日、八月三十一日) バンガロー(年間営業)

連絡先、日光市中区堀、飯島光(電話日光中郷寺一五八)

★武蔵キャンプ場(年間営業) 連絡先、日光市中区堀湖野庄(電話日光中郷寺一〇〇)

★小倉山外山キャンプ場(年間営業) 連絡先、日光市坂道面、茂木タケ(電話日光三八八)



## ラジオ体操に参加しよう

大谷川の向い側、日光小学校の少し下にあるのが、昨年たてたエースホテルです。青少年の旅行のための楽しい宿舎、明るい、きれいな建物です。夏休みにお友達でも来た場合、ぜひご利用ください。

## 市民のための施設

ゴルフ場のすぐ手前、現在整備中ですが、テニス・コート四面、四百メートルのトラツクがある陸上競技場、児童遊園地などがすでに完成し、いつでも使用することが出来ます。お問合せは、いずれも市観光課へ。

## キャンプ

夏休みは、子供に良い習慣をつけさせる、何よりも良い機会だ。ともすれば放任になりがちな家庭の教育を、この夏こそ真剣に考えてみたい。たとえば次のようなことを子供にやらせてみてはどうだろうか。

## 勉強とお手伝いで

① 夏休みのよい生活をするために日課表を作る。

② 勉強は毎日朝の涼しいうちに。

③ 朝の九時頃までは勉強の時間として、友達を遊びに誘わない。

④ 一人一つの研究課題を決めて自分の好きな勉強を、ふかしく研究する。

⑤ 「夏休みの友」は必ず毎日記入する。あわせて日記や小使帳も書く習慣をつけさせる。

⑥ マンガやつまらない本は読まないようにする。

⑦ 遊びについて

① 悪い遊び、あぶない遊びは絶対しない。夜遊びもしない。お祭りの時は家のおとなと一緒にいる。

② 夜は九時前に必ず寝る。

③ 水泳は、急流や深い所、大水や大雨のあとなどは絶対しない。花火は広い所でする。特にあぶない花火はやらない。

④ 道路や線路では絶対に遊ばない。

## 登山手帳

① 計画を立て、規則正しい生活をする。

② お家の仕事を喜んで手伝う。お客には親切にする。

③ お小使は、きまづただけにして、むだ使いはしない。

④ 飲み物、食べ物には気を付けて、病気になるような注意をする。

⑤ 遊びに行く時は、必ず行き先を家の人に話して行き、きまづた時間には必ず帰って来る。

⑥ 参加者の性別、体力、経験に考慮して、余裕を残した無理のない計画を立てること。

⑦ 事前に健康診断をし、医師の指示に従って、不適当な者は参加しないこと。

⑧ 準備会を開いて、登山、キャンプについて研究し、携行品の打合せをし、装備に万全をはかること。

⑨ 現地のおおす、とくに天候、地形、地質などを充分調査しておくこと。

⑩ 必要に応じて、地元警察などに連絡しておくこと。

⑪ 事前に参加者の氏名、住所、行動予定、通信連絡の方法を家庭に連絡すること。

⑫ 登山口に登山者名簿が設けられている場合は、それに必ず記入すること。

⑬ 経路に悪む責任者またはリーダーを中心に常に規律ある行動をとること。

⑭ 悪天候の場合は中止し、無はうな行動をしないこと。

⑮ 参加者の健康状態には常に注意し、疲労している者があるときは、日程を進行しないこと。

⑯ 山小屋の管理人、案内人など現地の責任者の指示に従い、施設の利用についての諸規則を厳守すること。

⑰ 下山後は地元警察などにその状況を連絡すること。

## 防犯 心をひきしめよう 夏は犯罪の多い季節

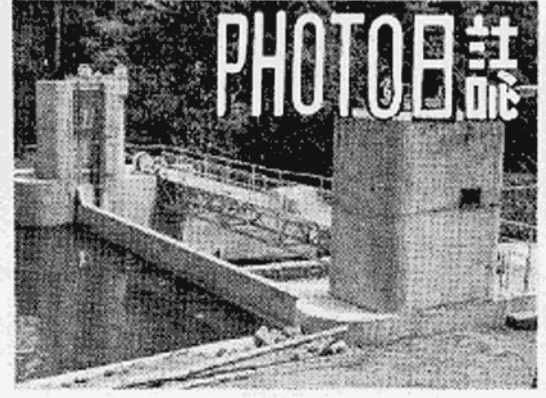
暑さとともに、家も服装も開放的になり、また涼しさを求める動物などで外出の機会もふえ、心のゆるみから思わぬ犯罪の被害を受けることが多い。防犯についての心がまえを日光警察署にきいてみた。

◎夜道の、女性の一人歩きは止めよう。暑さのため、服装や態度が乱れがちだが、狙撃の目のあることを忘れずに。

◎暑さのため戸締りを忘れがち、あきすや、忍び込みこそなえて寝る時は戸締りを完全にしておくこと

◎夏の服装は、ポケットなども少なく、スリが活躍する。スポンやハンドバックは、ねらわれやすい。大切なものは手に持つか、肌につけるよう注意する。

◎涼を求める各種の催しもの、おもに夕刻から、夜にかけて多い。盛り場や、動物のある場所にはグレン隊などがたむろしている。いんねんをつけられるような服装や態度はつづしもう。また被害があつたら一刻も早く警察に届ける。その場合、犯人の人物特徴を覚えておくこともたいせつ。



中禅寺ダムしゆん工式  
多目的ダムとしての偉力を発揮する中禅寺ダムのしゆん工式は六月七日、現地に関係者多数が集つて行なわれた。



所野小学校  
◎本紙でも前に紹介したが、この学校には温室がある。この温室をフロックにより、改造して素晴らしい温室にしよと、学校とPTAとで計画をたてている。

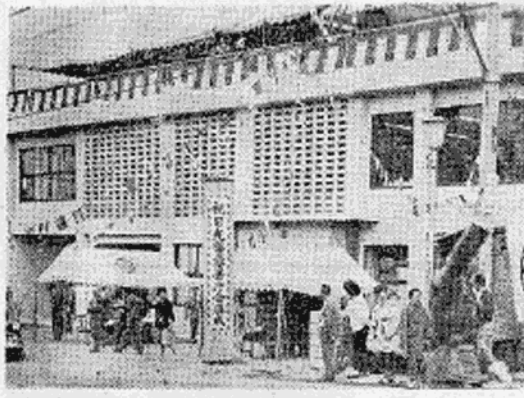
◎五月十六日に全校生徒の手で温室をフロックした。五年前から継続行ってきたこの数は一万本にもなった。生徒のよい声では約二メートルになつていく。

◎六月十七日には、三年生の職業実習として、新田約九アールを借り、初の田圃を行った。

◎山久保小学校  
◎市経済課から、わけてもらつた鯉の幼魚、五百匹を学校の教材に放つた。この幼魚は生後二ヶ月に満たない、約二センチのものだが、児童は楽しみに毎日眺めている。

◎野口小学校  
◎児童の定期歯科検診の結果、歯の衛生状態がよくないことがわかり、山崎歯科医院の指導を受けて、学校給食後定期的な全校歯みがきを実行して、強い歯、良い歯の「護歯運動」を実施することになった。

◎中宮小学校  
◎六月下旬の五日間、管内の五地区の住民がぞつぞつと学校環境の安全と整備のための勤労奉仕を行い、土曜の敷設や土手の石積、芝刈りなどで校庭がみちがえるように広くなった。



警察署庁舎完成  
昨十二月から工事がすすめられていた日光警察署庁舎は、このほど完成、六月十五日落成式を行った。



全国環境衛生大会  
六月六日全国の環境衛生関係者が日光に集まり全国大会を開いた。大会では各分野から環境衛生についての熱心な討議が行なわれた。

◎昭和三十四年度卒業生有志の寄付で設備ができたが、歯科医師団の協力で七月中旬から一日一時間(むし歯の相談所)を開き、児童の歯の管理を行なう。

◎これまで校舎にそつて作られていた花壇がツバメのふんなどでよごれるので、稲刈りよりの石がきふ近に新しく立派な教材園を作り花壇を移転した。

◎徳望の新校舎が完成し、三年生、四年、五、六年生がこの校舎に移転、明るい教室で勉学にはげんでいる。